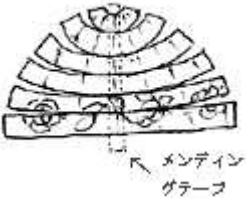
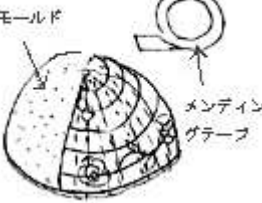







No.10キット ミニティファニーランプ

説明ビデオと型紙はキット詳細ページよりご覧ください。

<https://sg-mille.shop-pro.jp/>

※ランプのりを使います。別途準備してください。

<p>内容</p> <ul style="list-style-type: none"> * ガラス4種（水色、赤、緑、透明） * モールド * 真鍮キャップ * ランプベース * E17径40W電球 * 型紙2種(カット用・モールド用) <p>※（テープはノーマルとブラック使用。太さはお好みでお選びください。web教室では細テープを使用しました。）</p>			
<p>①ガラスピース用の型紙のラインを切り抜きガラスをカット、ルーターをかけコパテープを巻きます。型紙のFは赤、Lは緑、菱形以外のその他ピースは水色ガラスです。菱形は透明ガラスで、ブラックテープを巻きます。</p>	<p>②モールド用型紙を点線のラインを切り取ります。図のように中心を合わせて紙テープ（セロハンテープではなく、メンディングテープ等ご用意下さい。）で貼りあわせませす。</p>	<p>③ モールドの目印に合わせて②を紙テープで貼ります。モールドの丸みと図柄をできるだけ合わせながら、型紙の表面全体を紙テープで覆います。</p>	<p>④モールド全体に型紙を貼り付けたら、カッターで天井部分の型紙とモールドを切り離します。（※3）ランプのりを使用し、図柄に沿ってコパテープを巻いたガラスピースを貼り付けてください。</p>
			
<p>⑤ 点付け、本ハンダをします。ダンボールに新聞紙を丸めて入れたものを用意し、その中でハンダ付けしたい部分を水平にしなが作業をします。</p>	<p>⑥真鍮キャップの表面にハンダをコーティングしておき、⑤の天井部分に配置してハンダ付けします。</p>	<p>⑦ 表面のハンダ付けが終了したらモールドと型紙の間をカッターで切り離し、スタンドを型紙ごとモールドから取り外します。さらにガラスから型紙を剥がします。</p>	<p>⑧内側の本ハンダ、縁の本ハンダをしっかりとやってハンダ付けを完了させます。よく洗い、パティナー処理をしてください。ランプベースに電球・スタンドグラスを取付け、完成です。</p>



お疲れ様でした。

モールドを使った作品は非常に高度な技術になりますが、うまくできたでしょうか。自信がついた方は大きなティファニーランプにぜひ挑戦してみてください。

(※1)点付け： 仮留めとも言います。ガラスピース同士の接点にフラックスを塗りハンダを点状に付けてピースを固定する作業。

(※2)本ハンダ： コパテープの表面全体にハンダを盛り付ける作業。フラックスをたっぷり塗るかまぼこ状にきれいに盛り付けましょう。

(※3)説明CDROMでは両面テープでの固定をしていますが、ランプのりを使用するとガラスピースをモールドにのせた後も自由に

動かせます。使い方は、スプーンでランプのりを削り取りモールドに薄くのばして塗り、その上にガラスピースを押し付け

固定します。一日ほどしか持ちませんので、固定した後はその日のうちにハンダ付けしてください。

また、モールドからはずす際は水につけておくとスムーズにはずせます。

ランプのりは気温が高いと粘着力が落ちモールドに付けづらい可能性があります。